



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 三機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1961 URL <http://www.sanki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 梶浦 卓一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 新聞 衛

TEL 03-6367-7084

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	108,289	6.0	△1,986	—	△1,552	—	△924	—
25年3月期第3四半期	102,184	6.1	△1,271	—	△1,107	—	△1,020	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,178百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △424百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	△13.81	—
25年3月期第3四半期	△14.48	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	159,733	76,759	48.0
25年3月期	166,477	76,932	46.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 76,733百万円 25年3月期 76,932百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	165,000	6.7	2,300	△3.8	2,800	4.5	1,600	—	24.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	69,661,156 株	25年3月期	74,461,156 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	4,123,680 株	25年3月期	4,921,983 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	66,967,967 株	25年3月期3Q	70,493,330 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想および個別業績予想につきましては、平成25年5月13日発表の数値から変更しております。詳細は、【添付資料】P. 4「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。  
本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 平成 26 年 3 月期 の個別業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	150,000	6.5	1,000	△ 7.5	1,800	16.0	1,100	—	16.51

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3 . 四半期連結財務諸表 .....	5
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	5
( 2 ) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	7
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
( 5 ) セグメント情報等 .....	10
( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、平成23年度から5カ年に亘る中期経営計画(SANKI VITAL PLAN 90th)をスタートさせました。「総合エンジニアリング企業として省エネルギー・新エネルギーシステムのニーズの普及を促進し、快適な低炭素社会の実現に貢献する」という経営理念に基づき、達成に向けて全社一丸となって具体的な施策を進めております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	受注高	売上高	営業損失( )	経常損失( )	四半期純損失( )
当第3四半期連結累計期間	122,212	108,289	1,986	1,552	924
前第3四半期連結累計期間	119,011	102,184	1,271	1,107	1,020
増減	3,200	6,104	714	445	95
増減率	2.7%	6.0%			

	当期首	当期末	当期首からの増減	増減率
繰越受注高	111,420	125,342	13,922	12.5%

受注高につきましては、前年同期と比較して32億円増加いたしました。また、売上高につきましても、前期からの繰越工事の増加により前年同期と比較して61億4百万円の増収となりました。一方、利益面につきましては、設備工事業の増収増益や、当社グループ全体で経費削減に努めましたものの、不動産事業が前期に大型賃貸物件の契約期間満了により大幅な減益となった要因を吸収しきれず、全体の営業損失および経常損失につきましては前年同期と比較して悪化いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、建築設備事業、機械システム事業および環境システム事業につきましては、通常の営業形態として、工事の完成引渡しが年度末に集中する影響で、売上高および利益額が第4四半期に偏る季節要因があります。

また、当年度第1四半期から親友サービス株式会社を新たに連結の範囲に含めました。同社は主に当社の総務業務の受託、リース事業および保険代理事業等、業務を補完する機能を担う子会社であり、報告セグメントに含まれない事業セグメントとして「その他」に表示しております。

#### 建築設備事業

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備、スマートビルソリューションおよびファシリティシステムに関する事業等、建築設備工事の概ね全てを包含する事業で構成されております。

受注高は1,035億5百万円(前年同期比5.8%増)、売上高は917億2千8百万円(前年同期比7.7%増)、セグメント損失(経常損失)は13億5千6百万円(前年同期はセグメント損失20億8千7百万円)となりました。

前期からの繰越工事が増加したことにより増収となり、セグメント損失は減少しております。

### 機械システム事業

主に搬送システムおよび搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。

受注高は69億3千7百万円(前年同期比25.0%減)、売上高は67億2千4百万円(前年同期比43.9%増)、セグメント損失(経常損失)は1億5千8百万円(前年同期はセグメント損失6億3千5百万円)となりました。

受注高は前期に大型搬送用設備の受注があった反動で減少いたしました。

前期からの繰越工事が増加したことにより増収となり、セグメント損失は減少しております。

### 環境システム事業

主に官公庁発注の上下水道施設および廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。

受注高は109億7千万円(前年同期比7.4%増)、売上高は92億8千6百万円(前年同期比12.2%減)、セグメント損失(経常損失)は9億4千3百万円(前年同期はセグメント損失2億2千1百万円)となりました。

前期からの繰越工事が減少したことおよび前年同期に大規模修繕工事の売上高があった反動等の影響から減収となり、セグメント損失は増加しております。

### 不動産事業

売上高は8億7百万円(前年同期比60.8%減)、セグメント利益(経常利益)は1億1千4百万円(前年同期はセグメント利益9億8千7百万円)となりました。

神奈川県大和市所在の大型賃貸物件について、前期に契約期間が満了となった影響から、減収減益となりました。

### その他

売上高は4億4千2百万円、セグメント利益(経常利益)は4千6百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は993億3千1百万円(前連結会計年度末比10.6%減)、固定資産は604億2百万円(前連結会計年度末比9.2%増)となりました。その結果、総資産は1,597億3千3百万円(前連結会計年度末比4.1%減)となりました。

総資産の減少の主な要因は、流動資産の受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。これは当社グループの売上高は期末に集中するため、各四半期連結会計期間末の受取手形・完成工事未収入金等は、前連結会計年度末と比べて減少するという季節的変動によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は649億4千6百万円(前連結会計年度末比11.7%減)、固定負債は180億2千7百万円(前連結会計年度末比12.6%増)となりました。その結果、負債合計は829億7千4百万円(前連結会計年度末比7.3%減)となりました。

負債の減少の主な要因は、流動負債の支払手形・工事未払金等が減少したことによるものであります。これは総資産の減少要因と同様に、各四半期連結会計期間末の支払手形・工事未払金等は、前連結会計年度末と比べて減少するという季節的変動によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は767億5千9百万円(前連結会計年度末比0.2%減)となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、下記のとおり平成25年5月13日発表の数値から変更いたしました。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

・平成26年3月期の通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 (円 銭)
		金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	
前回発表予想(A)	170,000	3,200	1.9	3,500	2.1	2,000	1.2	30.01
今回修正予想(B)	165,000	2,300	1.4	2,800	1.7	1,600	1.0	24.01
差額(B)-(A)	5,000 ( 2.9)	900 ( 28.1)	0.5	700 ( 20.0)	0.4	400 ( 20.0)	0.2	6.00

(注1) 前回発表予想(A)は平成25年5月13日発表のものです。なお、1株当たり当期純利益につきましては、平成25年11月8日発表の数値を記載しております。

(注2) 各項目の率につきましては、それぞれの利益率を記載しております。また、差額欄につきましても、前回発表予想と今回修正予想の各利益率の差を記載しております。

(注3) 差額欄下段の( )は、前回発表予想(A)からの増減率を表しております。

(注4) 連結受注高につきましては、通期165,000百万円を見込んでおり、平成25年5月13日発表の予想数値170,000百万円から5,000百万円下回る見込みであります。

・平成26年3月期の通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 (円 銭)
		金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	
前回発表予想(A)	155,000	2,200	1.4	2,700	1.7	1,600	1.0	23.69
今回修正予想(B)	150,000	1,000	0.7	1,800	1.2	1,100	0.7	16.51
差額(B)-(A)	5,000 ( 3.2)	1,200 ( 54.5)	0.7	900 ( 33.3)	0.5	500 ( 31.3)	0.3	7.18

(注1) 前回発表予想(A)は平成25年5月13日発表のものです。なお、1株当たり当期純利益につきましては、平成25年8月7日発表の数値を記載しております。

(注2) 各項目の率につきましては、それぞれの利益率を記載しております。また、差額欄につきましても、前回発表予想と今回修正予想の各利益率の差を記載しております。

(注3) 差額欄下段の( )は、前回発表予想(A)からの増減率を表しております。

(注4) 受注高につきましては、通期150,000百万円を見込んでおり、平成25年5月13日発表の予想数値157,000百万円から7,000百万円下回る見込みであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	36,368	27,999
受取手形・完成工事未収入金等	63,288	55,365
有価証券	3,999	3,999
未成工事支出金	1,529	3,316
原材料及び貯蔵品	249	478
繰延税金資産	1,889	2,955
その他	4,103	5,392
貸倒引当金	282	176
流動資産合計	111,146	99,331
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	39,848	39,633
減価償却累計額	34,672	34,848
建物・構築物(純額)	5,176	4,784
機械、運搬具及び工具器具備品	3,987	3,785
減価償却累計額	3,585	3,384
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	402	400
土地	4,331	4,124
リース資産	401	463
減価償却累計額	84	120
リース資産(純額)	317	343
建設仮勘定	-	0
有形固定資産合計	10,227	9,653
無形固定資産		
その他	491	431
無形固定資産合計	491	431
投資その他の資産		
投資有価証券	27,946	33,992
長期貸付金	346	275
前払年金費用	7,312	7,193
繰延税金資産	136	137
敷金及び保証金	1,067	1,085
保険積立金	950	241
その他	7,972	8,468
貸倒引当金	1,120	1,078
投資その他の資産合計	44,612	50,316
固定資産合計	55,331	60,402
資産合計	166,477	159,733



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	51,853	44,288
短期借入金	6,920	5,908
リース債務	57	67
未払法人税等	2,497	200
繰延税金負債	10	25
未成工事受入金	5,332	8,410
賞与引当金	2,176	1,111
役員賞与引当金	83	52
完成工事補償引当金	345	307
工事損失引当金	801	600
その他	3,461	3,972
流動負債合計	73,540	64,946
固定負債		
長期借入金	320	65
リース債務	331	339
繰延税金負債	2,408	4,665
退職給付引当金	7,313	7,227
役員退職慰労引当金	275	241
債務保証損失引当金	29	29
その他	5,327	5,459
固定負債合計	16,004	18,027
負債合計	89,544	82,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,181
利益剰余金	60,855	56,247
自己株式	2,750	2,444
株主資本合計	70,391	66,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,631	10,668
為替換算調整勘定	90	24
その他の包括利益累計額合計	6,540	10,643
新株予約権	-	25
純資産合計	76,932	76,759
負債純資産合計	166,477	159,733

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	100,124	107,418
不動産事業等売上高	2,060	870
売上高合計	102,184	108,289
売上原価		
完成工事原価	91,317	98,361
不動産事業等売上原価	1,004	640
売上原価合計	92,321	99,001
売上総利益		
完成工事総利益	8,807	9,057
不動産事業等総利益	1,055	229
売上総利益合計	9,863	9,287
販売費及び一般管理費	11,134	11,274
営業損失(△)	△1,271	△1,986
営業外収益		
受取利息	41	35
受取配当金	332	475
貸倒引当金戻入額	—	113
その他	252	366
営業外収益合計	626	991
営業外費用		
支払利息	68	71
持分法による投資損失	34	73
為替差損	74	176
その他	284	236
営業外費用合計	461	557
経常損失(△)	△1,107	△1,552
特別利益		
固定資産売却益	21	181
投資有価証券売却益	26	—
特別利益合計	47	181
特別損失		
減損損失	46	143
固定資産除却損	21	—
投資有価証券売却損	27	—
投資有価証券評価損	176	—
特別損失合計	271	143
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,331	△1,515
法人税、住民税及び事業税	622	304
法人税等調整額	△933	△894
法人税等合計	△310	△590
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,020	△924
四半期純損失(△)	△1,020	△924

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△1,020	△924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	599	4,037
為替換算調整勘定	△3	65
その他の包括利益合計	596	4,103
四半期包括利益	△424	3,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△424	3,178
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,331	△1,515
減価償却費	898	544
減損損失	46	143
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△72	△147
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△577	32
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△165	△38
工事損失引当金の増減額(△は減少)	88	△200
受取利息及び受取配当金	△374	△510
支払利息	68	71
持分法による投資損益(△は益)	34	73
有形固定資産売却損益(△は益)	△20	△181
売上債権の増減額(△は増加)	14,672	8,114
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,038	△1,768
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,154	△7,607
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,843	3,065
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,458	351
その他	△355	△1,585
小計	6,021	△1,157
利息及び配当金の受取額	374	514
利息の支払額	△69	△72
法人税等の支払額	△768	△3,557
法人税等の還付額	180	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,738	△4,270
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,000	△600
有形固定資産の取得による支出	△321	△279
有形固定資産の売却による収入	41	287
投資有価証券の取得による支出	△6,471	△131
投資有価証券の売却による収入	389	8
投資有価証券の償還による収入	294	200
貸付けによる支出	△104	△4
貸付金の回収による収入	59	181
保険積立金の払戻による収入	115	844
その他	△172	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,169	466
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	96	△1,011
長期借入金の返済による支出	△255	△255
自己株式の取得による支出	△813	△2,408
リース債務の返済による支出	△33	△48
配当金の支払額	△1,058	△1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,064	△4,736
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	75
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,475	△8,465
現金及び現金同等物の期首残高	41,097	40,367
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	96
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,621	31,999

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計		
売上高	85,160	4,674	10,572	2,060	102,466	△ 281	102,184
セグメント利益 又は損失(△)	△ 2,087	△ 635	△ 221	987	△ 1,956	849	△ 1,107

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額849百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益528百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額320百万円が含まれております。なお、全社損益の主なもの、各セグメントに帰属しない利息および配当金、全社費用の配賦差額などであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整をおこなっております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	91,728	6,724	9,286	807	108,546	442	108,988	△ 699	108,289
セグメント利益 又は損失(△)	△ 1,356	△ 158	△ 943	114	△ 2,344	46	△ 2,298	745	△ 1,552

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業および保険代理事業等を含んでおります。なお、非連結子会社でありました親友サービス株式会社につきましては、第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めており、同社の事業を「その他」として表示しております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額745百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益612百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額132百万円が含まれております。なお、全社損益の主なもの、各セグメントに帰属しない利息および配当金、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常損失と調整をおこなっております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得および消却をおこないました。これによる当第3四半期連結累計期間の取得による自己株式の増加額は2,407百万円、消却による自己株式および利益剰余金の減少額は2,714百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は2,444百万円となっております。